



# 田中 かずみ ネット

vol.09  
2021 夏号

発行: 田中かずみ後援会



タイムライン 080-7949-2377



ブログ



ツイッター 投稿他 インスタグラム

御選は感に校年接他と | が検答は浮殺問な答のるかト呈問へも代代費答ど健受費来●  
さ択、謝し1度種●連で実討どきが周参意ら事さののがののう康け負年コ  
んへ平すて年小でH携の施。学う彫増経知市加味、業れ中様と安負更団考保留担度ロ  
のの日るい生学はPを生の大校取りえ済をホをで将はるで々考心担な塊え陰め増後ナ  
負後で。た女5、V図理す人で組に、苦検 | 期も来、健もなえで上る世る制とが半禍  
担押のただ子年本子っ用るへのむないや討ム待、生健康参健るき昇増代か度、実か他  
軽し来だいに生年宮て品ラの生のっわ家しべす若活康づ加康。るを大が。の健施らで  
減と所予た、と度預い寄イ支理かてゆ庭て | りい習診く者づ本保抑が後。充康さ7も皆  
・しで診。個接よがく付フ援用。きる問いジが世慣査りにく市陰え見期。実長れ5皆  
利てあ票丁別種りん↓を&は品て生題くや、代病がチ千りで制な込高。存寿る歳が  
便、る受寧案対接ワその募フ社配い理な↓市どほの必ヤ円支は度がま齡。続社が以  
性郵。取な内象種クその後実施済るのどその後実施済るのどその後実施済るのど  
を送後り情を最対チン係ン協い。困女本問性市題の。へげとン進く民る世世療  
求対悔に報行終象ン係ン協い。困女本問性市題の。へげとン進く民る世世療  
め応のつ提う年年の無。親いてに制高前料。困女本問性市題の。へげとン進く民る世世療

六月議会一般質問

## 実現させていただいています☆

2021年4月～6月まで●市民相談要望件数 44



SAITAMA出雲い  
サポートセンター説明会  
▼日時 7月17日(土)午前10時～  
午後4時(※正午～午後1時は休  
▼場所 コミュニティセン  
ターみずしる203会議室  
内容 県の福祉支援センターで  
あるSAITAMA出雲いサ  
ポートセンターへの登録手続き  
に関する説明会 ▼登録要件  
20歳以上の独居の方 ▼登録料  
実費(その本人の登録費、通車  
免許証など、スマートフォン  
▼利用料 1万円(内、▼  
国 地域活動推進費)を申し込  
む(の要あり)



◆「生理の貧困」問題を超え  
女子にも等しく健やかな教育  
環境の必要性をと、6月議会で訴え  
たところ、さっそく行田市内の小中  
学校24校全校の女子トイレに、  
生理用品配備が開始されました☆  
声なき声に伝えていただけたことに  
心から感謝します。埼玉県内で  
行田市はいち早く実現!!

◆3月議会で扱った婚活  
支援の一環。県の事業  
通称「恋たま」の出張  
説明会が実現しました☆



公明党法律  
無料相談(議員通し予約)

	7月	8月	9月
県本部	9日(金)	ナシ	10日(金)
	26日(月)	25日(水)	27日(月)
深谷	20日(火)	17日(火)	21日(火)
春日部	17日(土)	21日(土)	18日(土)

いよいよ東京オリンピック  
パラリンピックが始まります(きっと  
こちら通信をお届けできる頃には  
真っ最中かもしれません)。この五輪については  
最後まで開催中止を望む人もいたかもしれませんが、  
海外の輸入に頼らなければならないコロナワクチンが  
様々な困難な状況があったにせよ間違いなく提供いただけた  
のは、コロナ禍において日本なら、イデオロギーほか各国の  
違いを超え世界が唯一1つになれる大きな意義を踏まえた  
オリンピックを、実現してくれるであろうとの強い信頼の証  
万が一開催できないようなことがあれば、  
その信頼は失墜してしまう、と語っていた  
識者がいました。深く納得。  
批判は簡単です。でも少なくとも私は  
一地方議員として、五輪のように希望を  
繋ぐ思いでその使命を果たしていきます。

編集後記



## 「新型コロナワクチン接種進む」 行田市は全庁をあげ円滑な接種に全力☆彡

日々ワクチン接種の報道が行われています。ワクチンは順調に入ってきているか？  
実際接種は順調に進んでいるのか？と気にされている方もいらっしゃるかと思います。

市報Gyouda7月号でもご案内されている通り、市民に安心と安全をお送りしたいと、  
ワクチン接種が少しでも円滑に進むよう、想定されるあらゆる体制を構築してきました。  
ワクチンの担当課とは、日々情報を共有し連携をとっています。気になることがありましたらお気兼ねなく、田中ほか公明議員にお申し出いただけますようお願いいたします。

## 田中かずみの一般質問 ふかぼり☆彡

### 質問の 背景

『健康長寿への支援について』  
質問させていただきました。

我が国の国民皆保険制度は世界に  
誇れるものですが、高齢化社会が進展す  
る中で医療費が急激に増大し、その存続  
に警鐘が鳴らされてきています。

こういった背景のもと75歳以上の  
医療費が2022年度後半より、年収が  
単身で200万円・夫婦2人で320万円  
以上の方々から、現行1割のから2割の  
負担となることが決定されています。

このような今後の状況を踏まえ市民の  
方からは医療にかからない人に対し、  
その健康への努力に何か褒賞を差し上げ  
継続的なモチベーションにしてもらえたら  
いいのではないか、というご意見・ご  
要望を受けました。

そういった褒章制度のある自治体は  
ないのかを調べるところから準備を  
はじめ(過去に行っていた自治体はあり)  
議会での質問に臨みました。

### 質問と 答弁の 要旨

①、健康保険を使わない人への  
褒賞の考えはあるか？➡医療の  
受診を控えることを推奨すること  
になってしまうことにもなりかね  
なく疾病の発見を遅らせ重症化の  
危惧があるため、褒賞は考えてい  
ない。今後とも様々な健康への支  
援を取組んでいく。

②、であればこそ様々な取組みの  
中で多くの市民が参加しやすい  
「健康チャレンジ事業」を若者も含  
め広く周知する必要があるのでは  
ないか(市ホームページの掲載もな  
い状況)？➡具体的に検討してい  
く、との答弁がありました。

### 行政の その後

さっそく迅速な周知をしていた  
だくことができたのです。  
レ市ホームページに掲載  
レ市報7月号に紹介記事掲載



**健康づくりチャレンジポイント事業に参加しよう**

市では、健康づくりを推進するために、健(検)診やウォーキング、健康教室(認定講座)などに参加していただいた方に、行田市共通健康ポイントをプレゼントしています。健康ポイントを使って、心と体をリフレッシュしましょう。

**申請場所** 保健センター

**対象** 次の①～③の全ての条件に該当する方

- ①市内に在住で20歳以上の方(令和4年3月31日現在)
- ②特定健診または後期高齢者健診、人間ドック、職場の健診、市の健康診査のいずれかを受診した方
- ③ア・各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)受診、イ・歯検・聴診・眼科受診、ウ・認知症検診(もの忘れ検診)、エ・ウォーキング(1ヵ月で15万歩以上を3ヵ月継続)、オ・健康づくりチャレンジポイント認定講座への参加、カ・薬局での健康増進予防検体測定検査の実施、キ・健康レシピ認定店・健康レシピ美味しいお店の利用、ク・保健センターにおける健康相談の利用のアー・クの3項目以上に該当する方

※定期的な健康検診の結果は該当になりません。  
※健康づくりチャレンジポイント認定講座は申し込みが必要です。詳細は「市報ぎょうだ」や市ホームページで随時お知らせします。  
※ウォーキングは毎日の歩数を3ヵ月記録してください。記録用紙の配布はありません。

**参加費** 無料

**持ち物** 健(検)診結果、参加記録、活動記録などの原本

**申し込み** 令和4年3月4日までに保健センター※必ず、本人が来所

**申請の流れ**

健康づくりのため、健(検)診を受けたり、認定講座に参加して必要事項を満たす。

保健センターで健(検)診結果や参加記録をチェック。気になる点は相談をお受けします。※本人が健(検)診結果や参加記録などを持参すること。

1,000円の行田市共通健康ポイントを受け取り、健康づくりのために活用する。